

高齢者の自立心を尊重しよう

「お年寄りにはゆっくり、ゆったり穏やかに余生を過ごしてもらいたい」
もっともらしく、優しさに満ち溢れた温かい言葉に聞こえるが本当にそうだろうか？

介護の仕事をしている人でさえ、高齢者だから、認知症だからと、お世話をするのが一番大切なことだと思っているふしがある。お年寄りには食事を作らせたり、掃除をさせたりするなんてとんでもない、と。

ましてやお金を払ってサービスや施設を利用している高齢者の家族にしてみれば、世話をしてもらうのは当たり前となる。だが、豪華な有料老人ホームで「〇〇さま」と呼ばれて、すべてしてもらっていると、できていたことも段々できなくなり、元気がなくなっていってしまうこともある。誰しも「他人に下の世話になるようになったらおしまい」「死ぬまで自分のことは自分でして、コロッと死にたい」と、願っているはずである…。

「うちのおばあちゃん、最近洋服の着方がわからなくなった」「うちのじいさん、失禁するようになった」といった家族からの声が耳に入る。そんな時は、できないことに目を向けるより、できることへ目を向けてほしい。子育てのころ、「子どもが今日はこんなことができた」と、感動したことを思い出してほしい。そして、「うちのおばあちゃん、まだ針の穴に糸が通せるよ!」と、自慢してほしい。できることを褒めて認めてほしい。

それでも年をとり、時間の経過とともに、ひとつ、またひとつとできなくなることが増えていく。それは当たり前のこと。

「できない」「無理」「危ない」と決めつけてしまわずに、状態に応じて手助けをしていくのが「支援、というものである。認知症の人にじっくり付き合い、何をどのようにしたら良いのかを見極めてみよう。こうすればできるのではないか、こっちならできるのではないかと、見方を変えてみる。

介護者や周囲の目が変われば、認知症高齢者の、その人らしさが再び見えてくるはずである。



ケアホーム希望の利用者は“できること”、“やれること”、まだまだたくさんある!

洗濯物をたたむのは昔からやってることですら喜んでお手伝いさせていただきますよ



掃除は一人暮らしでもちゃんとこうして出来ているよ



茶碗拭きは家でもいつもしてるのよ

家では息子に食べさせてもらっているけど…美味しいものは自分でこうして食べたいね

これ八等分に切ればいいんだろ?

これもお願いしていいですか?



私たち まだまだ 元気！

神代植物公園へ
菊花展を見に行ってきました！



ええ〜!!
100歳なんですか?!
握手してください!!



綺麗で立派な菊ね〜



君には
これをあげよう!
"どんぐり、だよ…"



何くれるのかな〜?
食べ物がいいな〜



HAPPY BIRTHDAY

山内ぶどう園に 柿もぎ に行ってきました！



これは息子へ
お土産にしよう!



山内ぶどう園
何十年ぶりに来ただろう〜

私たちだけじゃ
食べきれないわね



85歳の誕生日を
家で家族と一緒に迎えられ
嬉しいね!



えっ?!
俺 90歳?
まだ87歳だろ?

お誕生日おめでとうございます!

感染症に注意!

今年もインフルエンザの季節がやってきました。

インフルエンザは、せきや痰などの呼吸器の炎症や発熱など、その症状は重く、非常に怖い病気です。早めの予防対策と、かかったかなと思ったら早期受診を心がけましょう。

予防対策の最も効果的なのはインフルエンザワクチンの「予防接種」を受けることです。ワクチンは予防接種後、効果が現れるまでには2週間ほどかかります。その後は5か月間ほど、効果が持続すると言われています。

予防接種法に基づき、65歳以上の高齢者は公費負担でインフルエンザ予防接種を受けることができます。また日常生活では、外出後の手洗い・うがいを徹底して予防します。手洗いはあらゆる感染症予防の基本。石鹸で念入りに洗いましょう。

うがいはウイルスが体内に入る前に洗って吐き出すために行います。のどに適度の湿り気を与えることにもなりますので、10~15秒間、数回繰り返し行います。

また、栄養バランスのとれた食事と十分な睡眠で、体の抵抗力を高めるようにしましょう。

